

スマイル通信

6月の花



花言葉 「移り気」「浮気」「無常」

あじさいの花の色が時期によって変化することから付けられたと言われています。あじさい全体の花言葉の他、花の色ごとに花言葉が存在します。色ごとの花言葉は、「青=辛抱強い愛情」「ピンク=元気な女性」「白=寛容」です。花言葉からも母の日の贈り物には、ピンクのあじさいが好んで贈られています。また、日本人にはあじさいに「仲よし」や「家族団らん」のイメージを抱いている方が多いようです。

F邸新築工事

竣工 後



震災で被災した家屋の建替。ご夫婦が高齢の為平屋でバリアフリーな、高断熱住宅を計画しました。太陽光発電も設置してオール電化の住宅です。

着工 前



杉板張りの勾配天井のあるゆとりの空間 LDK



明るく、広い玄関 玄関



檜材の腰壁。匂いが香ばしい 便所



広縁付の広い和室 和室



容量たっぷりの収納 洗面所

水無月

雨がたくさん降る時季なのに「水の無い月」??

たくさん雨が降るのに「水無月」？ 変なのって思われますよね。「水無月」の「無」は「の」にあたる連体助詞ですので、「水無月」は「水の月」ということになります。田植えが済み、田に水を張る必要があることから「水の月」→「水無月」と呼ばれるようになったようです。京都では6月30日の「夏越しの祓(なごしのはらえ)」に「水無月」という和菓子をいただく習慣があります。



●衣替え・衣更え●

平安時代の宮中で始まった習慣で、衣服を夏服に替える日。当時は、更衣(こうい)といい、旧暦4月1日と10月1日の年に2回行われていました。
 ・旧暦4月1日は、冬装束から夏装束へ
 ・旧暦10月1日は、夏装束から冬装束へ という具合です。
 この時代の服は、言うまでもなく着物です。ただ、季節に応じた衣装はまだ無く、下着などで調節していたと言われています。現在でも学校の制服などにこの慣習が残っています。身に着けている洋服を変えただけでなく、タンスの中にある洋服を入れ替えるという意味でも使われています。



懐かしの童謡 「あめふり」

1. あめあめ ふれふれ かあさんが
 じゃのめで おむかい うれしいな
 ※ピッチピッチ チャップチャップ
 ランランラン

2. かけましょ かばんを かあさんの
 あとから ゆこゆこ かねがなる
 ※くりかえし

3. あらあら あのこは ずぶぬれだ
 やなぎの ねかたで ないている
 ※くりかえし

4. かあさん ぼくのを かしましよか
 きみきみ このかさ さしたまえ
 ※くりかえし

5. ぼくなら いいんだ かあさんの
 おおきな じゃのめに はいってく
 ※くりかえし



最近の着工事例及び予定



- ◇外部塗装 春日市紅葉ヶ丘東
- ◇外部塗装 東区美和台
- ◇システムキッチン工事 春日市下白水南
- ◇浴室ユニットバス工事 筑紫野市山家
- ◇マンション改装工事 南区高宮
- ◇新築工事 熊本市上益城郡



前田工務店

代表者 前田 忠雄(一級建築士)
 〒811-1323 福岡市南区弥永1丁目5-9
 TEL : 092-210-8001 FAX : 092-210-8002
 E-mail : maeda-koumuten@jcom.home.ne.jp
 ホームページ : <http://maedakoumuten.net>